

未知への挑戦(パイオニア・ワークの継続) 東チベットの未踏峰を求めて
崗日嘎布山群 2009・念青唐古拉西山群 2015 登山と山群未踏峰調査

神戸大学山岳会 井上達男

1) 神戸大学初登頂の歴史

1958 年 パタゴニア探検隊 アレナレス峰 3437m
1960 年 チリ中央アンデス探検隊 神戸峰 5008m
1976 年 第二次カラコルム遠征隊 シェルピ・カンリ峰 7380m (1994 年偵察、試登隊)
1986 年 チベット学術登山隊 クーラ・カンリ峰 7554m (1985 年偵察隊)
1988 年 神戸大学・中国地質大学合同登山隊 チェルー山 6168m
2009 年 神戸大学・中国地質大学合同登山隊 ロプチン峰 6805m
(2002 年ルオニイ峰偵察隊、2003 年ルオニイ峰試登隊、2007 年 Ata 氷河再偵察隊)
2015 年 神戸大学・中国地質大学合同登山隊 タリ峰 6330m (2014 年ジャナリツ峰&山群偵察隊)

2) 西藏概要図

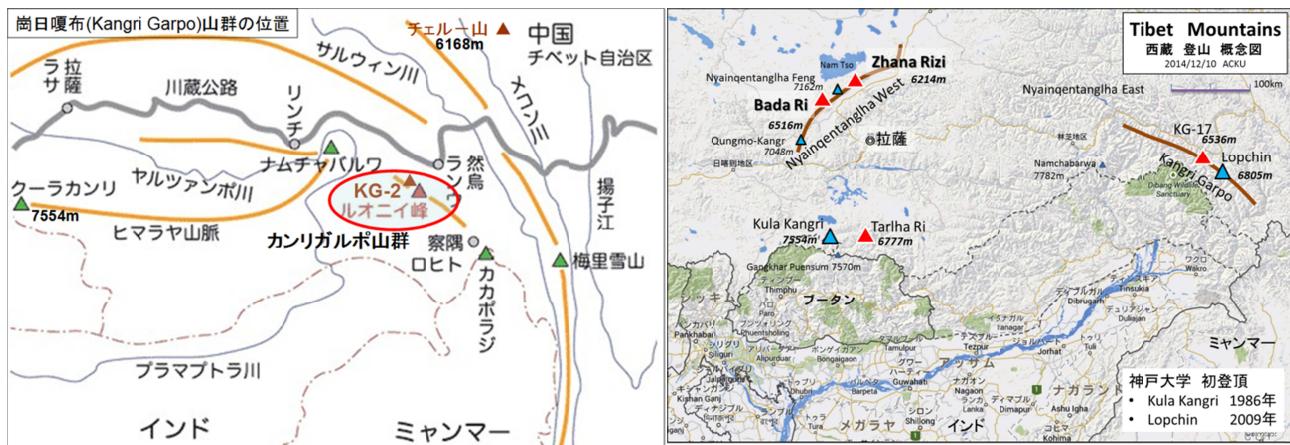


Fig-1 対象地域 地図

3) 2009年の記録



Fig-2 阿扎冰河(Ata Glacier)三姊妹峰(左から KG-1 若尼峰(Ruoni 6882m), KG-2(6805m), KG-3(6726m)

における未踏の地であった。カンリガルボ山群東南部に焦点(添付地図 Fig-参照)を当ててみても 6000m 級未踏峰を 27 座数えることが出来る。また、Lopchin 登山中にも知られざるピークを幾つか発見している。KG-33 (a6380m) は主峰ルオニイ峰(6882m)の西に寄り添うように白い立派なドームをもたげているが、今日まで写真すら存在しなかつた。また、

“白鷹の峰 ロプチン(KG-2)” 6805m 初
登頂 Lopchin Feng / 洛布青峰
(Loubuqin Feng)

神戸大学・中国地質大学(武漢)合同嵩日嘎
布山群(Kangri Garpo)登山隊

カンリガルポ(崗日嘎布)山群はツアンポー川

の大屈曲点付近から始まり東南に約 280km に及ぶ山脈を構成している。20世紀初頭に西洋人の探検でその存在が明らかにされたが、近年の中村保氏、松本健夫氏等の踏査と研究結果が詳しく公表され、探検時代がようやくその幕を閉じようとしている。このたび KG-2 峰の初登頂がなされるまで、40 座を越す 6000m 峰すべてが未踏峰のまま残されているという現代に

KG-5(6325m)は阿扎氷河の源頭にあるプラトーの縁に独立してピラミットを見せており、今まで誰もその存在を同定していない。カンリガルポ山群の主稜線はこのKG-5から旧ソ連の地図の6443m峰にプラトーを隔てて続いているが、松本徳夫氏編著「ヒマラヤの東崗日嘎布山群」の地図ではこのあたりの稜線についてあいまいである。KG-3(6726m)は2003年の神戸大学ルオニイ峰登山隊ですら、旧ソ連の地図にある6443m峰と誤認している。

2009年11月5日、登山隊はカンリガルポ山群阿扎氷河(Ata Glacier)、三姉妹峰の中央峰KG-2(Lopchin 6805m)の初登頂に成功した。最初に頂上に達したのはチベット人学生、徳慶欧珠(Deqing Ouzhu)と次仁旦塔(Ciren Danda)の2人であった。引き続き11月7日、矢崎雅則と近藤昂一郎の二人が頂上に達した。この山群によく初登頂の時代が訪れた。

◆ 隊の構成 17人

日本側(7人): 実行委員長山形裕士(59:農学部教授) 隊長井上達男(62) 副隊長(秘書長)山田健(54)

登攀リーダー山本恵昭(51) 隊員矢崎雅則(35) 近藤昂一郎(23:理学部大学院学生)

石丸祥史(19:農学部学生)

中国側(10人): 隊長董範(49教授) 副隊長牛小洪(41) 副隊長李倫(32) 隊員徳慶欧珠(22:学生、チベット)

次仁旦塔(22:学生、チベット) 袁復棟(24:学生) 張瑜(24:学生) 李生鵬(29:大学院学生)

張群(24:学生) 宋紅(20:学生)

連絡官: 達瓦(38)

◆ KG-2 の山名について

この山にはまだ名前がなかった。中国地質大学は仮に若尼(Ruoni)II峰と呼んでいた。現地の人達もあいまいだが、「**白い鳥の峰**」という者もいた。現地の呼び名があればこれを最優先に命名したいと考えていた。現地村人たちの議論の末に、名前が確定した。

KG-2 6805m の山名 (チベット語)

日本語:ロプチン峰 英語表記: Mt. Lopchin または Lopchin Feng 中国語表記:洛布青峰 Loubuqin Feng

ロプチンはチベット語で"雄鷹""勇敢""智慧"と"大学(University)"の意味。

◆ Lopchin (KG-2)の標高 6805m

高さは旧ソ連の地図では6703mとなっているが、頂上でG P Sは6805mを示していた。中国チベット登山協会もこの6805mを認定して登頂証明を発行してくれた。山群は未開放地域であり、詳細の地図は公開されず、また測量も許可されないので当分の間正確な山座同定は期待できない。

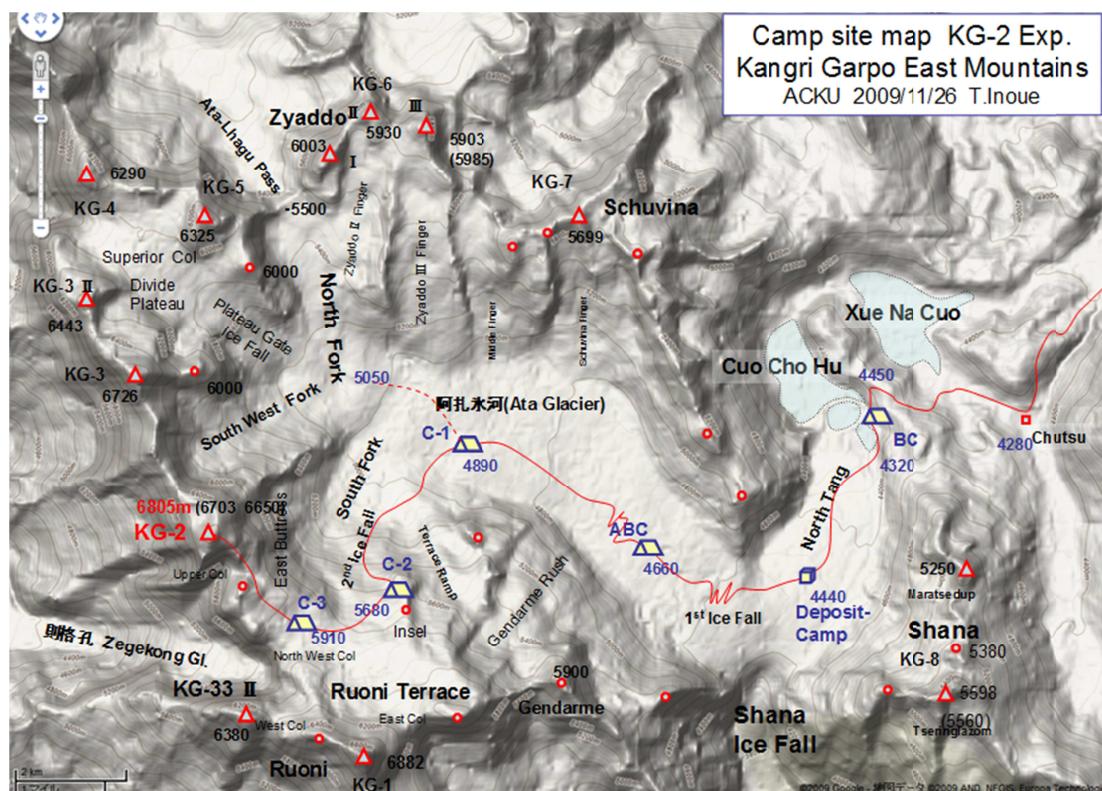


Fig-3 Lopchin Feng 登山ルート図

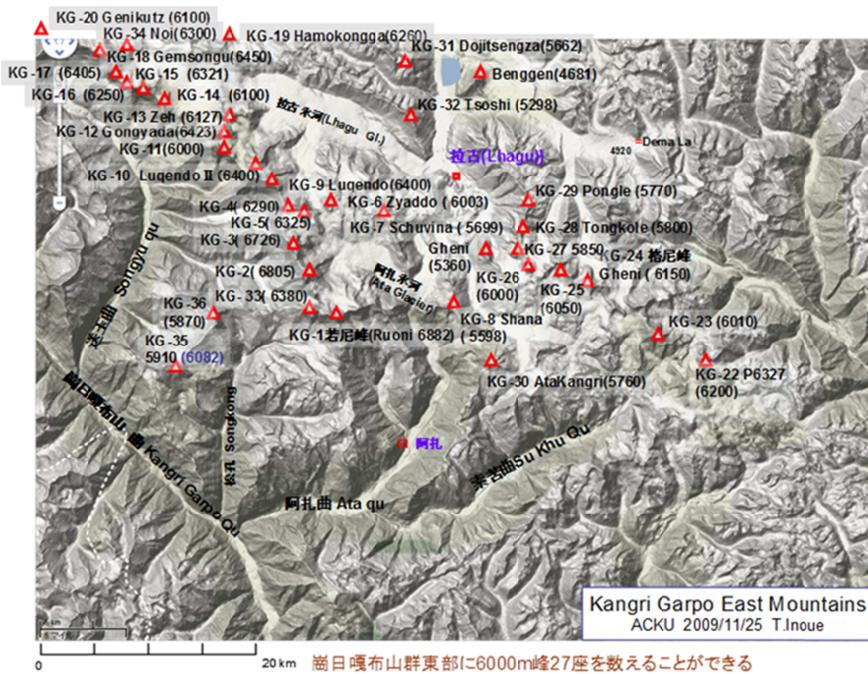


Fig-4 崗日嘎布山群東南部の山々

- 10月 25日 Camp-1 地点偵察
10月 29日 Camp-1 (4890m)建設
11月 01日 Camp-2 (5680m)建設
11月 03日 全員 C-1 集結 アタック体制確立
11月 04日 第一次、第二次アタック隊、C-2 ～
11月 05日 中国チーム 第一次アタック(C-2 より 5人出発、3人は登頂断念)
- 中国チームのデチン ダンタ 2名 13:18 登頂 (午前3時半 C-2 出発、14時間行動)
- 日本チーム 4人は Camp-3 (5910m) 建設
11月 06日 降雪、待機
11月 07日 第二次アタック
- 日本チーム 矢崎 近藤 8:00AM C-3 出発 15:36 登頂 8:00PM C-3 帰還
- 中国チーム 5人が C-2 4:00AM 出発 C-3 手前で故障者のため登頂断念
11月 08日 C-2 C-3 撤収
11月 09日 C-1 撤収
11月 10日 ABC Depo-Camp 撤収 (Depo-BC 間は Porter 10人が 2.5 往復)
11月 11日 BC 撤収 拉古帰還 ⇒ 然鳥
11月 12日 然鳥 ⇒ 林芝
11月 13日 林芝 ⇒ 拉薩
11月 18日 拉薩 ⇒ 武漢
11月 19日 中国地質大学(武漢)にて報告会
11月 27日 帰国

◆ 登頂

11月 5日、戦術として5日の好天を活用して元気な中国チーム5人がC-2からアタック。日本チームは高度順応不十分にてオーソドックスにC-3を建設して翌日アタックとした。C-2からは標高差1100mあり、3:30AM、月明かりを頼りにアタックを開始したが、結果的に2名(徳慶欧珠と次仁旦塔)のチベット人隊員のみが午後から天候悪化した中、1:18PMに登頂。翌日(6日)はC-2 C-3は吹雪と強風で停滞。そして、7日は日本人二人(矢崎雅則、近藤昂一郎)が3:36PMに登頂。C-3帰還は日没後の8:00PMとなった。風がトレースを消し去り、C-3の位置を一時見失なつたが、サポート隊の献身的支援によるきわどいC-3帰還であった。

◆ 登山活動概要

- 10月 09日 先発隊空港出発
拉薩にて食料などの調達
10月 10日 本隊関西空港出発
10月 11日 武漢にて結団式
中国側10人 日本側7人
10月 12日 武漢⇒成都⇒拉薩(空路)
10月 15日 拉薩⇒米拉山 5013m⇒林芝
(陸路川蔵公路)
10月 16日 林芝⇒波蜜(Bomi)
⇒然鳥(Rawu)
10月 17日 拉古(Lhagu)
10月 18日 拉古⇒Kogin⇒
Chutsu⇒BC(4320m)
10月 20日 Depo-Camp(4440m)建設
10月 21日 BC 撤収、
Depo-Campに集結
10月 24日 ABC(4660m)集結



Fig-5 C3(5910m)から見る KG-33 (a6380m)



Fig-6 Ata-Lhagu 峠(5500m)と Zyaddo の 3 ピーク



Fig-7 朝日に耀く KG-5(6325m)



Fig-8 カンリガルポ山群の最高峰若尼峰(Ruoni 6882m)



Fig-9 “白鷹の峰 ロプチン(KG-2)” 6805m と KG-3 6726m
黄金色の朝焼けと沈む満月

4)2015年の記録

バダリ峰(Bada Ri 6516m)試登およびタリ峰(Ta Ri 6330m)初登頂概要

神戸大学・中国地質大学(武漢)合同念青唐古拉西山群(Nyainqntanglha)登山隊

2015年10月6日～11月5日



Fig-10 タリ峰 6330(左)とバダリ峰 6516m



Fig-11 タリ峰頂上直下を登る隊員

- ☆ **隊の構成** 日本側: 井上達男(68)総隊長 総勢 10名 (学生 2名 OB 7名 医師 1名)
 山田健(60)登山隊長 居谷千春(65)副隊長 向山順子(31)医師 坂本諭(25) 松村健司(学生 22)
 井部良太(学生 22)
 山形裕士(65)調査隊長 山口幸久(66) 大竹口誠治(58)
 中国側: 董範(54)登山隊長 牛小洪(47)副隊長 総勢 9名
 隊員 7名 (学生 6名)
 宋紅(学生 26) 趙佳明(学生 24) 李林峰(学生 23) 何鵬飛(学生 23) 楊炳倩(学生 22)
 德庆欧珠(チベット人学生 28) 多吉(チベット人プロガイド 31)
 連絡官: 次仁扎西(36) 貝瑪(33)

☆ **登山概要**

2015年10月12日 拉薩集結

10月13—14日 登山隊 拉薩近郊のハイキング(高所トレーニング)

10月13—16日 調査隊 ナムツォ、ショグラ方面にて未踏峰調査(ショグラ峰 5800m 登頂)

10月19—24日 ヘースキャンプ設立

10月24—26日 第一キャンプ設立、登頂ルート偵察

10月27日 アタック バダリ峰登

頂断念、タリ峰 6330m 初登頂

10月29日 撤収後拉薩帰着

11月5日 帰国

バダリ峰の頂上稜線は昨今の降雪不足と日照により積雪が昇華し、稜線上に積み重なった岩(まるで大岩でできたケルン)が今にも崩れ落ちる。そうにグラグラの不安定な状態で、登攀を試みたものの極めて危険で登頂を断念。主稜線のマイナーピーク(タリ峰)の初登頂に留まった。

調査隊は登山隊と共にこの山群の未知の部分に林立する未踏峰の調査において十分な成果を収めた。調査結果はヨーロッパや米国の登山家から多くの問合せがあり、情報公開を続けている。



Fig-12 Bada Qu と登山ルート(側稜 5520m から撮影)

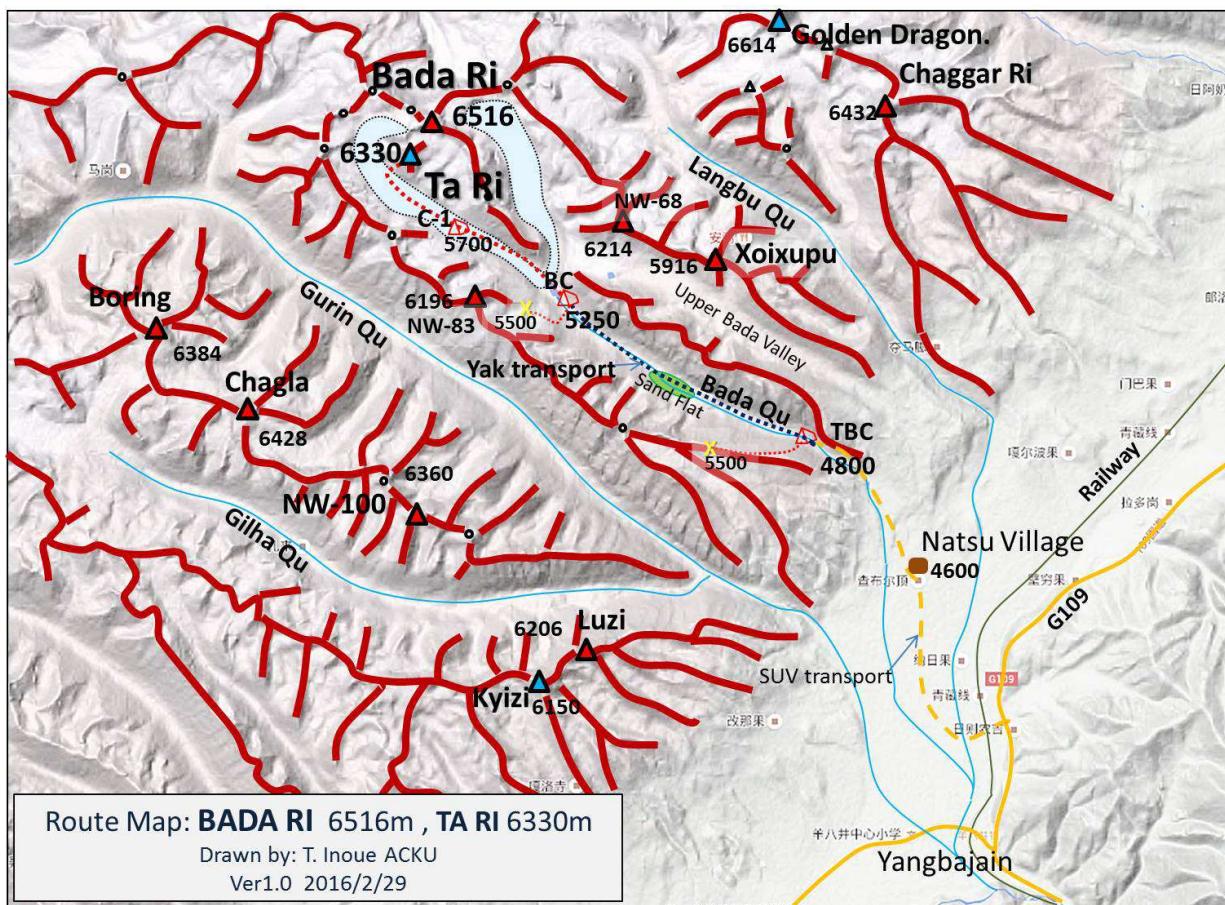
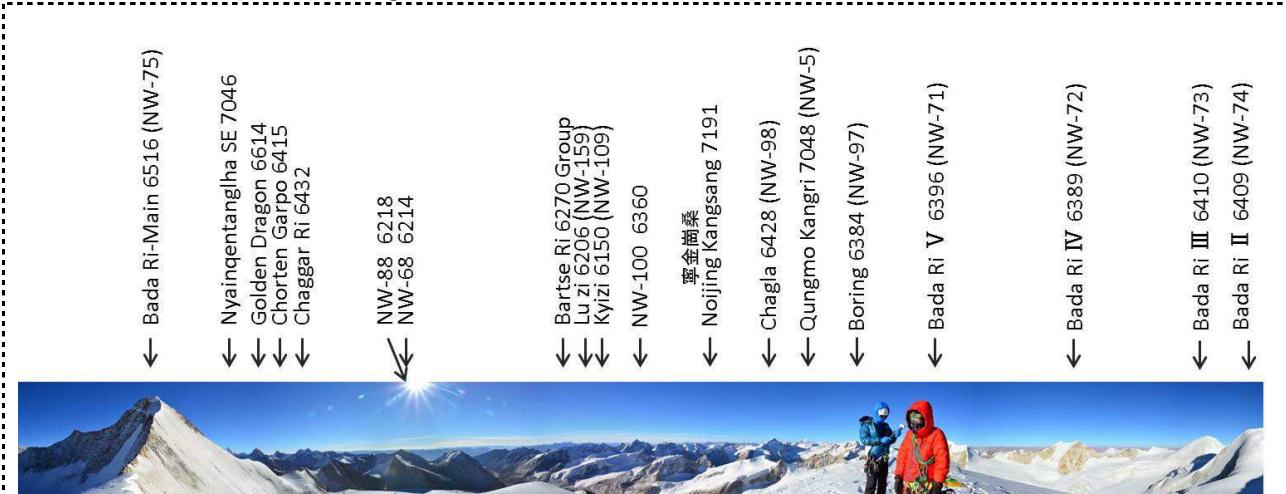


Fig-13 2015年 念青唐古拉西山群登山ルート図



360 degree Panorama on the summit of Ta Ri 6330m ; Oct. 27, 2015 ACKU

Fig-14 タリ峰頂上からの360° パノラマ

5)地図

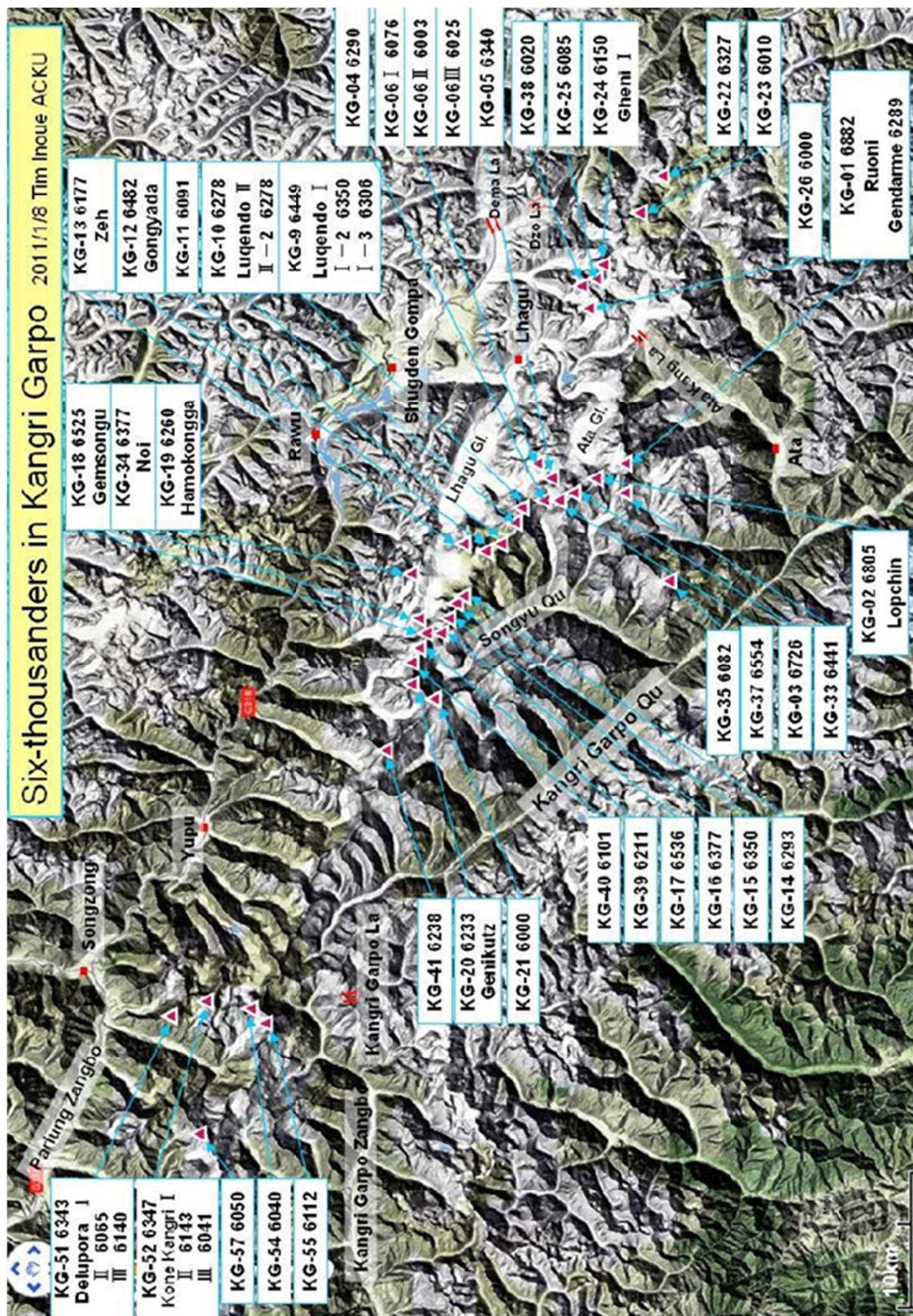


Fig-15 崗日嘎布山群 6000m 峰 47 座の位置

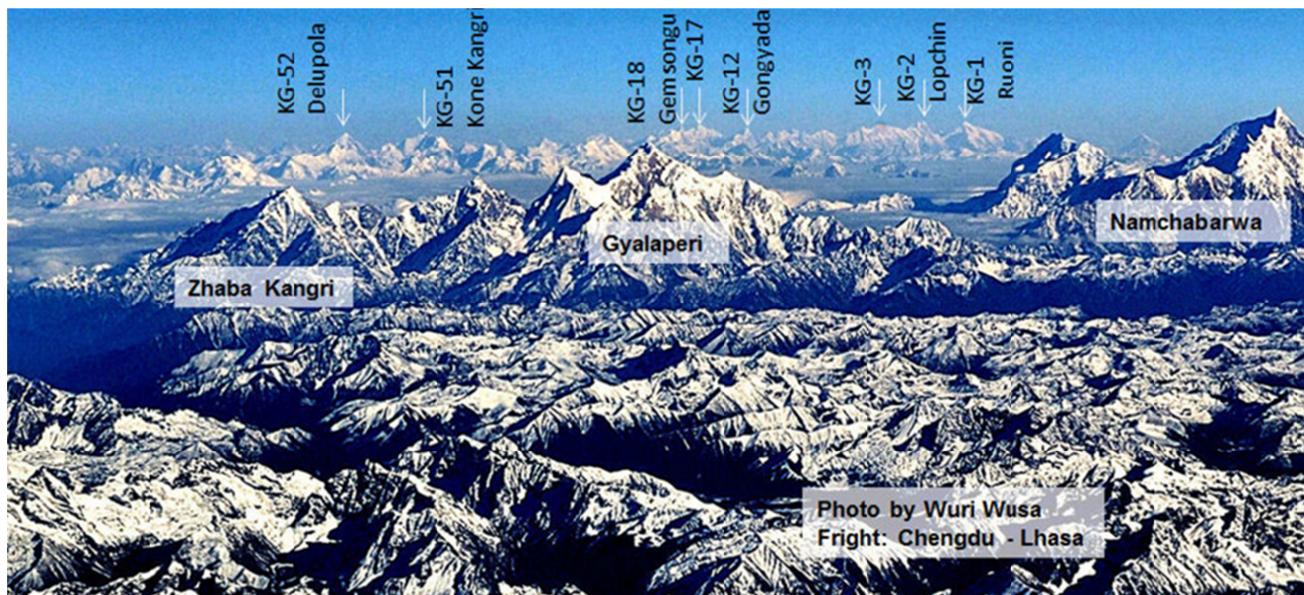


Fig-16 崗日嘎布山群のパノラマ写真

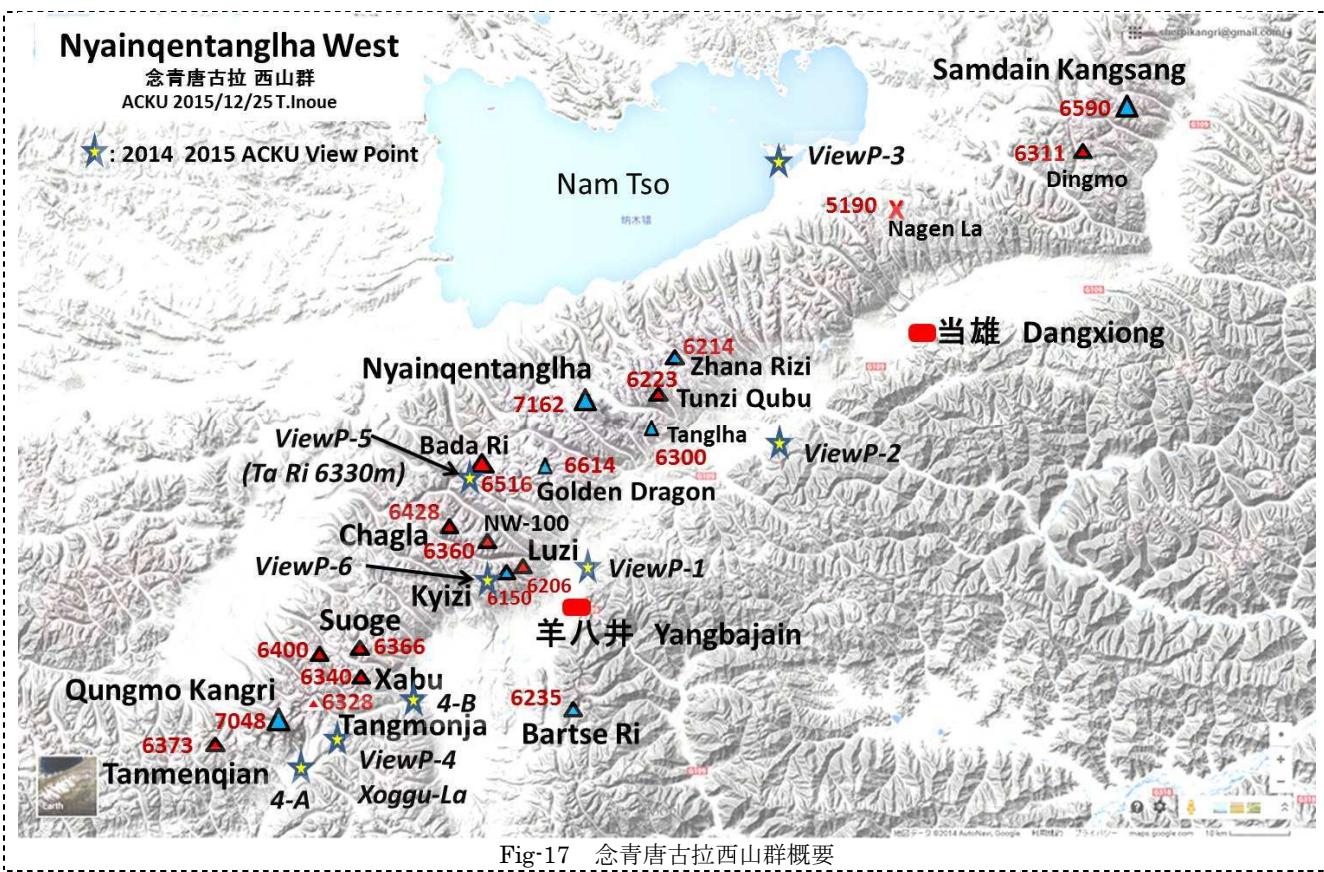


Fig-17 念青唐古拉西山群概要

6) ピークリスト

表-1 岡日嘎布山群

NO	Peak ID	Name	Map	Current Elevation (m)	ACKU/Google	GDEM	Location N							Location E							Comment
							°	'	"	°	'	"	°	'	"	°	'	"	°	'	
1	KG-1	Ruoni	Bairiga	6882	6882	6848	29	9	60	96	43	24									
2	KG-2	Lopchin		6805	6703	6805	6791	29	11	59	96	41	39	1st Ascent by ACKU , 2009							
3	KG-3			6726		6726	6698	29	13	45	96	40	52								
4	KG-37			6554	6443		6554	29	14	28	96	40	18	KG-3 II Soviet U P6443m							
5	KG-17			6536	6606	6450	6536	29	22	35	96	30	28	The Highest Peak in the Lhagu Glacier							
6	KG-18	Gemsongu		6525	6450		6525	29	23	26	96	29	41								
7	KG-12	Gongyada		6482	6423		6482	29	19	24	96	36	29	Higen-1							
8	KG-9	Lugendo I -1		6449	6390	6400	6449	29	17	1	96	39	27								
9	KG-33			6441		6380	6441	29	10	24	96	42	7	Satellite Peak of Ruoni							
10	KG-10	Lugendo II -2		6390		6390	6218	29	17	58	96	38	54								
11	KG-16			6377		6250	6377	29	21	60	96	31	24								
12	KG-34	Noi		6377	6300		6377	29	23	20	96	30	37	Lhagu Glacier Origin							
13	KG-9	Lugendo I -2		6350		6350		29	17	2	96	39	15								
14	KG-15			6350	6321		6350	29	21	47	96	32	5								
15	KG-51	Kone Kangri	I	6347	6347		6327	29	37	7	96	3	18								
16	KG-52	Delupola	I	6343	6343	6280	6314	29	39	18	96	2	25								
17	KG-5			6340		6325	6340	29	15	18	96	41	28								
18	KG-22			6327	6327		6149	29	6	52	97	4	39	P6327m							
19	KG-9	Lugendo I -3		6306			6306	29	17	10	96	38	48								
20	KG-14			6293		6100	6293	29	20	60	96	33	13								
21	KG-4			6290	6290		6288	29	15	45	96	40	19								
22	KG-112	Ruoni Gendarme	I	6289		6250	6289	29	10	26	96	44	26	Ruoni							
23	KG-10	Lugendo II -1		6278		6400	6278	29	17	41	96	38	29								
24	KG-19	Hamokongga		6260	6260		6215	29	24	18	96	36	3	Dojizandoi							
25	KG-41			6238	6238		6238	29	25	54	96	21	42								
26	KG-20	Genikutz		6233	6100		6233	29	24	6	96	26	41								
27	KG-39			6211			6211	29	23	48	96	28	43	Midui Glacier Divide							
28	KG-13	Zeh		6177	6127		6177	29	20	16	96	36	57	Higen-3							
29	KG-24	Gheni	I	6150	6150		6120	29	11	51	96	58	10								
30	KG-51	Kone Kangri	II	6143	6143	6090	6090	29	36	25	96	4	44								
31	KG-52	Delupola	III	6140	6140	6100	6083	29	38	58	96	4	19								
32	KG-40			6101			6101	29	24	6	96	27	49	Midui Glacier Divide							
33	KG-11			6091		6000	6091	29	18	40	96	36	34	Higen-3							
34	KG-25	Gheni	II	6085	6050		6085	29	12	9	96	57	3								
35	KG-35			6082	6082	6000	5991	29	7	31	26	33	21	West Ridge of Ruoni							
36	KG-55			6077	6077		6030	29	33	15	96	0	54								
37	KG-6	I		6076		6003	6076	29	15	56	96	43	3								
38	KG-52	Delupola	II	6065	6065		6050	29	38	46	96	3	31								
39	KG-57		I	6050	6045	6000	6050	29	37	36	95	53	39	Dong Chu Zangbo							
40	KG-51	Kone Kangri	III	6041	6041			29	36	32	96	5	26								
41	KG-54			6040	6040	6000	6000	29	34	14	96	3	4								
42	KG-6	Zyaddo	III	6025	5903	6025	5999	29	16	10	96	44	3								
43	KG-38	Gheni	III	6020		6020	5989	29	12	49	96	56	29								
44	KG-23			6010		5930	6010	29	9	21	97	1	59								
45	KG-6	II		6003			6003	29	16	19	96	43	28								
46	KG-21			6000			6000	29	22	59	96	25	25	Xinguo Longba Divide (South of Mimai)							
47	KG-26			6000			6000	29	12	27	96	54	40								
48	KG-36			5975	5975	5870	5992	29	9	42	96	36	21	West Ridge of Ruoni							
49	KG-84			5900		5900		29	23	34	96	34	54	Snow Dome (2006-Silver Turtle)							
50	KG-112	Ruoni Gendarme	II	5900		5900		29	10	44	96	45	38	Ruoni							

注:

6000m 峰は現時点での調査結果から 47 座としている。ただし、6000m に近い標高のデータがあるピークが今後の検討で 6000m 峰となる可能性とその逆もありうる

表-2 念青唐古拉西山群 主要ピークリスト

NO	ID-NO	Peak Name	中国語	ピーク記述	TimMap	東経E	北緯N	登頂	初登頂国
1	NW-1	Nyainqntanglha Main	念青唐古拉山	山脈主峰	7162	90° 33'33.37"E	30° 23'21.21"N	Climbed	東北大學
2	NW-2	Nyainqntanglha Middle		II	7111	90° 33'53.17"E	30° 23'14.29"N		
3	NW-3	Nyainqntanglha Central		III	7117	90° 34'26.26"E	30° 23'1.85"N	Climbed	Austria
4	NW-4	Nyainqntanglha South-East		IV	7046	90° 36'2.15"E	30° 22'4.05"N	Climbed	Japan
5	NW-5	Qungmo Kangri	究母崗日		7048	90° 1'28.18"E	29° 54'12.16"N	Climbed	China-Korea
6	NW-11	Samdain Kangsang		Samdain Kangsang Group	6590	91° 29'22.34"E	30° 50'12.64"N	Climbed	
7	NW-12	Dingmo		Samdain Kangsang Group	6311	91° 25'39.03"E	30° 47'25.71"N		
8	NW-21	Zhana Rizi Main	扎那日字		6214	90° 41'47.79"E	30° 27'8.31"N	Climbed	Japan (JAC福井)
9	NW-22	Zhana Rizi II	扎那日字		6034	90° 41'44.63"E	30° 26'16.76"N		
10	NW-23	Zhana Rizi III	扎那日字	チュガチュン	6174	90° 41'37.73"E	30° 25'52.09"N	Climbed	Japan
11	NW-24	Zhana Rizi IV	扎那日字		6067	90° 40'46.04"E	30° 27'30.54"N		
12	NW-25	Zhana Rizi V	扎那日字	チュング ローズ 峰	6122	90° 43'17.21"E	30° 25'57.42"N	Climbed	Japan
13	NW-32	Tunzi Qubu Main	登子曲布	Tunzi Qubu Group	6223	90° 39'36.18"E	30° 23'46.55"N		
14	NW-33	Tunzi Qubu II	登子曲布	Tunzi Qubu Group	6212	90° 39'6.31"E	30° 24'35.34"N		
15	NW-37	Tunzi Qubu VI	登子曲布	Tunzi Qubu Group	6193	90° 36'55.45"E	30° 24'59.37"N		
16	NW-38	Tunzi Qubu VII	登子曲布	Tunzi Qubu Group	6146	90° 35'35.71"E	30° 25'17.82"N		
17	NW-41	Tanglha		Nyainqntanglha main group	6330	90° 39'4.59"E	30° 21'32.01"N	Climbed	
18	NW-42	No-Name		Nyainqntanglha main group	6394	90° 37'54.20"E	30° 21'41.47"N		
19	NW-43	Pulpit		Nyainqntanglha main group	6771	90° 36'30.09"E	30° 22'1.38"N		
20	NW-44	No-Name		Nyainqntanglha main group	6317	90° 36'35.44"E	30° 20'29.14"N		
21	NW-47	Sha Mo Karpo Ri		Gompa Garpo Group	6261	90° 30'47.57"E	30° 22'13.82"N	Climbed	Austria
22	NW-50	Gompa Garpo Ri		Gompa Garpo Group	6277	90° 31'48.42"E	30° 20'48.40"N	Climbed	Austria
23	NW-51	Pajam Zhari	坡尖扎日	Gompa Garpo Group	6271	90° 33'14.63"E	30° 19'39.71"N	Climbed	Austria
24	NW-52	Golden Dragon	金龍	Jin Long / Sir Duk(Tibet)	6614	90° 28'48.00"E	30° 18'17.76"N	Climbed	Austria
25	NW-53	Chorten Garpo (White Pagoda)		Golden Dragon Group	6415	90° 29'44.92"E	30° 17'44.13"N	Climbed	Austria
26	NW-54	Chaggar Kangri (Chaggar Ri)		Golden Dragon Group	6432	90° 30'43.78"E	30° 16'53.03"N		
27	NW-55	Yarlung Ri Main			6370	90° 28'28.99"E	30° 16'46.82"N		
28	NW-56	Yarlung Ri II			6256	90° 28'20.74"E	30° 17'9.15"N	Climbed	Austria
29	NW-62	No-Name		W. Bilang Glacier	6222	90° 25'41.44"E	30° 19'22.38"N		
30	NW-65	No-Name			6286	90° 24'17.54"E	30° 19'2.61"N	Climbed	UK
31	NW-66	No-Name			6382	90° 24'23.27"E	30° 17'23.55"N	Climbed	UK
32	NW-68	No-Name			6214	90° 25'58.82"E	30° 15'6.67"N		
33	NW-71	Bada Ri V	巴達日		6396	90° 20'44.37"E	30° 16'3.96"N		
34	NW-72	Bada Ri IV	巴達日		6389	90° 20'54.56"E	30° 16'41.25"N		
35	NW-73	Bada Ri III	巴達日		6409	90° 21'33.85"E	30° 17'6.73"N		
36	NW-74	Bada Ri II	巴達日		6410	90° 21'57.79"E	30° 16'53.77"N		
37	NW-75	Bada Ri I	巴達日	Main Peak, Bada Group	6516	90° 22'29.26"E	30° 16'35.51"N		
38	NW-78	No-Name		West Bada Glacier	6221	90° 19'55.25"E	30° 18'14.31"N		
39	NW-83	No-Name		Bada Qu	6196	90° 24'13.32"E	30° 13'19.28"N		
40	NW-88	No-Name		1st 2nd Bada Gacier	6218	90° 23'29.17"E	30° 15'59.24"N		
41	NW-97	Boring		Boring Massive	6384	90° 17'52.38"E	30° 13'26.81"N		
42	NW-98	Chagla			6428	90° 19'24.32"E	30° 12'11.96"N		
43	NW-100	No-Name		Gilha Qu	6360	90° 22'0.21"E	30° 10'55.98"N		
44	NW-101	No-Name		Gilha Qu	6251	90° 22'0.21"E	30° 10'54.68"N		
45	NW-102	No-Name		Gilha Qu	6144	90° 23'23.76"E	30° 10'14.13"N		
46	NW-103	No-Name		Boring Massive	6285	90° 16'2.41"E	30° 12'45.19"N		
47	NW-104	No-Name		Gilha Qu Divide	6189	90° 14'29.33"E	30° 12'10.34"N		
48	NW-105	No-Name		Gilha Qu Divide	6125	90° 15'34.28"E	30° 11'23.23"N		
49	NW-106	No-Name		Gilha Glacier	6175	90° 17'12.99"E	30° 9'58.99"N		
50	NW-109	Kyizi		Gilha Qu	6150	90° 24'46.44"E	30° 8'4.82"N	Climbed	
51	NW-113	Gogangmon Chire		Linggen La	6160	90° 13'49.90"E	30° 8'1.26"N		
52	NW-119	No-Name			6246	90° 10'35.76"E	30° 5'21.41"N		
53	NW-126	No-Name			6344	90° 7'27.43"E	30° 3'10.61"N		
54	NW-135	Suoge	索格	Main Peak, Suoge Massive	6366	90° 8'51.24"E	30° 0'47.57"N		
55	NW-139	Garbu (Saka)		Xabu Massive	6248	90° 4'59.23"E	30° 1'11.74"N		
56	NW-141	No-Name			6224	90° 3'4.35"E	30° 0'24.27"N		
57	NW-144	Xabu		Main peak, Xabu Massive	6340	90° 9'18.00"E	29° 59'1.20"N		
58	NW-148	Bai Gangrakung		Qungmo Kangri Massive	6328	90° 1'51.12"E	29° 58'19.72"N		
59	NW-149	Gangrawo		Qungmo Kangri Massive	6316	90° 3'20.47"E	29° 57'43.78"N		
60	NW-150	Pogolha		Qungmo Kangri Massive	6270	90° 4'18.42"E	29° 57'14.47"N		
61	NW-151	Tangmonja		Qungmo Kangri Massive	6328	90° 4'54.39"E	29° 56'47.19"N		
62	NW-152	Kenggo		Qungmo Kangri Massive	6150	90° 0'26.83"E	29° 56'52.10"N		
63	NW-153	Gangrakung		Qungmo Kangri Massive	6260	90° 2'45.57"E	29° 56'37.72"N		
64	NW-154	Kyama Ri		Qungmo Kangri Massive	6318	90° 2'23.22"E	29° 56'7.89"N		
65	NW-155	Zhabulha		Minor peak of Qungmo Kangri	6564	89° 59'57.55"E	29° 53'55.97"N	Climbed	Austria
66	NW-156	Lazha Ri		Qungmo Kangri Massive	6138	89° 56'5.19"E	29° 52'0.74"N		
67	NW-157	Tammenqian	譚門千	Qungmo Kangri Massive	6373	89° 54'39.45"E	29° 52'25.35"N		
68	NW-158	Kumalugou Kangri			6192	90° 12'58.53"E	29° 51'21.23"N		
69	NW-159	Luzi		West of Kyizi	6206	90° 25'7.49"E	30° 8'24.12"N		
70	NW-176	Bartse Ri (Beu Tse)		South 羊八井鎮	6235	90° 32'17.88"E	29° 57'8.60"N	Climbed	UK
71	NW-184	Ta Ri		Bada Group	6330	90° 22'14.26"E	30° 16'24.60"N	Climbed	ACKU



6) 登山許可

★中国登山協会 Chinese Mountaineering Association

李致新(主席) 厲国偉(Li Guowei 交流部長・英語ベース) 李豪傑(Li Haojie 研修部長・日本語)

★西藏登山協会 Chinese Tibet Mountaineering Association

張明興(Zhang MingXing 秘書長) 次珍(Tsedron マーケティング部長、女性)

★登山料

6000m 未踏峰 --US\$ 12,000 + US\$3,500 / person

・入域可能地域

解放地域: 念青唐古拉西山群 ヒマラヤレンジ(チョモランマなど)

・入域禁止地域(2015年)

崗日嘎布 念青唐古拉(東) クーラカンリ ターラリ山群 ブータン国境 マクマホンライン など

(申請しないとはっきりしない チェック機関 体育省(局) 公安 解放軍)

★VISA手手続き(チベット入域許可証が2014年より必要になった)

CMA/CTMAに登山申請(登山対象/日程/ルート/隊員名簿・パスポート・コピー/職業)⇒チベット入域許可証① ⇒ 登山料 90%納入⇒在日領事館にVISA②申請

手続きに最低一月必要 チベット入域許可証①は中国国外に郵送禁止(①がないとチベット内で移動できない)

予定外の場所訪問はできない 拉薩行フライトにチェックインするとき、①②が必要

国道の要所に検問所あり

★無許可登山の横行

入域許可手続きにより無許可登山はなくなると期待している

7) 登山史

表-3 崗日嘎布山群登山史

西暦	登山隊	概要
1999年	学習院	Kone Kangri 偵察を目的にゴネ湖上流ゴネ(Gone)氷河に舌端に到達。
2001年	シルバータートル	ラグー氷河踏査 小ゲニ氷河の無名峰登頂(詳細不明) (隊の報告書ではトンコレコーン 5,390m に登頂とある)
2002年	神戸大学	アタ氷河・ルオニイ峰偵察 氷河のルート発見
2003年	神戸大学	ルオニイ峰登山 ルオニイテラス 5,900m にて敗退
2006年	シルバータートル	ラグー氷河踏査 スノードーム 5,900m に登頂 スキー滑降 (隊の報告ではスノードームは 6,000m としている)
2007年	神戸大学	アタ氷河偵察 ロプチニ峰の確認と登頂ルート発見
2008年	JAC アルパインスキー	アタカンラ周辺の氷河踏査
2009年	神戸大学	ロプチニ峰(Lopchin Feng 6,805m)初登頂

カンリガルボ山群は歴史上長年にわたり未開放地域にあり、登山隊が入域したことはきわめて少ない。ちなみに中国登山協会の正式許可を得て入域した隊は2016年6月現在、神戸大学隊のみである。過去の探検隊や踏査隊、トレッキング・パーティについての多数の記録があるが、本稿では調査対象外とした。

2010年以降中国政府による外国登山隊の入域禁止措置にて登山隊なし。崗日嘎布山群は未開放地域となっている。

2015年の神戸大学隊は当初崗日嘎布山群ラグー氷河の最高峰 KG-17(6536m)に許可申請したが、最終的に解放軍から特別許可が出されなかった。

トレッキング隊は多数山群にアプローチしている。それらの隊から多数の写真を頂いて分析の結果山群研究に役立てることができた。2009年以降、川藏公路から外れる旅行やトレッキングも禁止されている。

表-4 念青唐古拉西山群登山史

NO	Year	Season	Peak Name	M	Party	山名
1	1986	8-May	Nyainqntanglha Main	7162	1st ascent: west ridge: Tohoku University: Japan: AAJ1986	念青唐古拉山
2	1989	28-Jul	Nyainqntanglha Central(III)	7117	1st ascent: south west ridge: Austria: Wolfgang Axt	念青唐古拉山
3	1992		Nyainqntanglha Central(III)	7117	2nd ascent: China	念青唐古拉山
4	1992	19-Oct	Samdain Kangsang	6590	1st ascent: east side: 川上隊: Japan	桑丹康桑
5	1994		Tangha Peak	6330	1st ascent ?: Japan	唐古拉
6	1995	15-Aug	ギジ II (Kyizi)	6150	1st ascent: 大阪隊: Japan	
7	1995	22-Aug	Nyainqntanglha SE(IV)	7046	1st ascent: west side: 中津川隊: Japan	
8	1996	7-Oct	Qungmo Kangri	7048	1st ascent: from east via south ridge: China-Korea Joint	窮母崗日
9		11-May	ジャドウ (Jadu)	6088	1st ascent: east side: Nagano-Japan	
10		17-May	Qungmo Kangri	7048	2nd ascent: from east via south ridge: China-Korea Joint	窮母崗日
11	1997		Qungmo Kangri	7048	attempt from west: Huw Davies John Town	窮母崗日
12		7-Aug	No name (WSW of Kyizi)	6079	1st ascent: Japan-China Joint	
13		16-Aug	Kyizi	6150	Nagano-Japan and CTMA Joint	
14	1998	5-9-Aug	サカ (Saka) I 峰: II (6224): III (6170)	6380	1st ascent: Japan (Garbu: NW-139 6248m)	
15		15-Aug	Qungmo Kangri	7048	3rd ascent: Japan	窮母崗日
16	1999	August	チュンギー・チーブ	6122	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
17		August	チュンギー・ローズ	6024	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
18		19-Sep	Yarlung Ri	6256	1st ascent: south east ridge: Cristian Haas, H/Pfaundler: Austria	
19	2000	22-Sep	White Pagoda (Chorten Garopo)	6415	1st ascent: north west ridge: E.Gatt, H.Pfaundler: Austria	
20		23-Sep	Golden Dragon	6653	1st ascent: north east side: E.Gatt, H.Pfaundler: Austria	
21			Nyainqntanglha Central(III)	7117	3rd ascent: John Otto: USA	
22	2001	September	ラー・ウン	6130	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
23		September	ユー・チー	6096	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
24		September	無名峰	6000	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
25	2002		Nyainqntanglha SE(IV)	7046	2nd ascent: Stefan Gatt: Austria	
26			Samdain Kangsang	6590	Attempt via sout-east ridge: UK	桑丹康桑
27		September	チュガ・チュシャン	6008	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
28	2003		Samdain Kangsang	6590	China	桑丹康桑
29		September	Bartse Ri (Beu-tse)	6270	1st ascent (North Main peak): Rerek Buckle: AJ-2004 UK	
30	2004	September	チュガチュー・チン	6174	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
31		September	チュガ・ナラ	6020	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan	
32			Pajan Zhari	6221	1st ascent: Cristian Haas: Austria	
33			Gompa Garpo Ri	6232	1st ascent: Cristian Haas: Austria	
34	2005	16-Oct	Qungmo Kangri	7048	1st solo ascent: Cristian Haas: Austria	
35			Zhabulpa Ri	6564	1st ascent: Cristian Haas: Austria	
36		September	Zhana Rizi	6214	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部 (JAC福井): Japan	扎那日字
37	2006		Sha Mo Karpo Ri (White Cap)	6261	1st ascent: Cristian Haas: Austria	
38			Nyainqntanglha Central(III)	7117	Alpine style: Cristian Haas: Austria	
39	2007	August	タンメンチエン	6373	attempt (5800m): 日本未踏峰俱楽部: Japan	譚門千
40			Samdain Kangsang	6590	ascent: Tibet Mountaineering School: China	桑丹康桑
41		May	Kyizi	6150	Tibet Mountaineering School: China	
42	2009	30-Oct	P6204 (Langbu Qu)	6204	1st ascent: Bruce Normand, Yan Dongdong: UK-China	
43		7-Nov	P6286 (NW-65)	6286	1st ascent: south side: Bruce Normand: UK	
44		8-Nov	P6382 (NW-66)	6382	1st ascent: north east side: Bruce Normand: UK	
45	2010	August	タンメンチエン	6373	attempt: 日本未踏峰俱楽部: Japan	譚門千
46		13-Sep	ダカンリ	6247	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan (Bartse Ri ?)	打杠日
47	2012	September	Luzi III	6206	1st ascent: 日本未踏峰俱楽部: Japan: not main peak	
48	2013		タンメンチエン	6373	attempt: 日本未踏峰俱楽部: Japan	譚門千
49		16-Sep	Suoge (Soge)	6366	attempt (6100m): 日本未踏峰俱楽部: Japan	索格
50	2014	14-Sep	Kumalunga Kangri	6192	1st ascent: west ridge: Li Shuang: China: AAJ2014	
51		22-Nov	Zhana Rizi	6214	Reconnaissance: Kobe University: Japan	Japan
52	2015	27-Oct	Ta Ri	6330	1st ascent: Bada Ri (6516) attempt: Kobe University: Japan	